

緑 樹

1 月 号

発行者

清川村立緑中学校

清川村煤ヶ谷1933

Tel. 046-288-1241

ホームページアドレス

http://www.kiyokawa-

edu.jp/sch/midori-jhs/

「基本に立ち帰る」

校長 市川美紀子



皆様、お健やかに改暦されたこととお喜び申し上げます。今年も、どうぞよろしくお願ひいたします。

昨年は「絆」の一字がその意味するところから、至る所で注目を浴びました。その言葉を暗示するかのよう、一昨年、中学生が詠んだ次の歌に出会いました。

「私には
友と言う名の宝あり
家族と言う名の地図がある」

未曾有の災害は、私たちに大切なものの存在を示してくれました。家族や大切な人、家や畑、職場。特に自然に関することは、誰の目にも育しく映っていると思います。

ここでは、あえて目には見えない、人そのものについて、心を働かせてみます。

1番目に、「人はどの命もかけがえのない存在である」ということ。それを受けて、2番目に、「人は能動的な存在なので、主体的に自己選択する力がある」ということ。そして、3番目には「人はどの人も成長する力（自己実現等）を持っている」ということ。

人の喜びや悲しみは眼で捉えることはできないです。し、本当に大切なことは目には見えません。感じることはよりありません。今、多くの人が、それは、前述のことに加え、それぞれの感性を働かせて具体的に行動しています。

ご紹介いたしました中学生の短歌は、人そのものの素晴らしさに加え、人と人とのつながることに意味をも、素直な感性で表しています。ふっと力を抜いて、基本に立ち帰ることも大切です。

和楽器『箏』

を奏でる 音楽科



今年も音楽科では十二月七日から三日間の日程で箏の学習を実施しました。

木戸口先生を講師にお招きし、日本の古典音楽を各学年で演奏しました。

各学年の感想を紹介しましょう。

一学年「荒城の月変奏」で、文化等は音色がとてきれいで、弾くのがとても楽しかったです。また、楽譜が全て

数字で驚きました。押し手という奏法が難しかったです。更に箏についてもっと知りたと思っています。」

二年生「さくら変奏」で、昨年からの学習は大好きで、今年もすく楽しかったです。今年は昨年より難しそうな時間を大切にして何より楽しんで取り組めたので良かったです。来年も本当に楽しみたいです。」

三年生「春の海変奏」で、「一、二年の時より弾き方がよくわかってきました。できないところもありましたが、発表が結構楽しくできて良かったです。」

三日目には学年内で発表を行いました。お互いに演奏を聴きあうことができ、とても良い学習となりました。



二学期終業式

例年より少し早い冬休みを迎えようとする十二月二十三日。二学期終業式は学年代表と学校長の言葉で締めくくられました。学年代表は、一年大久保亜美さん、二年大矢千尋さん、三年大矢美尋さん。三年生それぞれの成長が表れていました。

式の後には、たくさん表彰がありましたので紹介いたします。

献血の絵ポスター 佳作 直人

自作の絵本を読み聞かせ 三年幼稚園交流会

十二月八日(木)の二・三校時。三年生は家庭科学習の総仕上げともいえる清川幼稚園との交流会を行いました。

この日、学校長をはじめ六名の教員とともに訪れた緑中三年生は、始めのあいさつのあと三・四歳児とペアを組み、文化発表会でも展示していた仕掛けのある手作りの絵本を読み聞かせました。

その後、ペアの園児と何を遊ぼうかを相談し、園庭で好きな遊びを楽しみました。

遊びの
中で園児
と共に活動したり、安全に楽しく遊ばせることを工夫することにより、小さい子どもたちについて理解がより深まったことでしょう。

十分に遊んだ後は、園児と幼稚園の先生にお別れのあいさつをして、惜しまれながら中学校に戻りました。

毎年行われているこの交流会は、清川村ならではの伝統行事になりつつあります。



と表彰



交通安全ポスター
清川村交通安全対策協議会長賞
一年 石川 卓磨
二年 島廻 響
三年 伊従 彩香

厚木警察署管内交通安全協会清川支部長賞
一年 村上咲季子
二年 山田 純司
三年 山田 純司

神奈川県人権作文コンテスト
入選 三年 山田 純司
神奈川県人権ポスター 努力賞
一年 伊藤菜々子
清川俳句大会 佳作 砂川 諒

清川村読書感想文コンクール
優秀 一年 加藤 沙那
優秀 二年 春山 碧

清川村生徒作品展 入選
一年 「レタリング」 阿曾奈緒美 一刀 朱音
伊藤菜々子 太田 健斗
二年 工藤 瞭佑 花井 星生
「水彩画」 大矢 千尋 五本木駿士
三年 「メタルレリーフ」 伊従 彩香 笹原 和貴
畑根 椋太 福田 真矢
細野幸智子 山田 純司
美術部「清川村の伝承」 伊従 彩香 菊池 桃子
田宮 菜美 守屋 朱菜
岩澤 彩佳

